## 令和5年度 練馬区立開進第四小学校 学校評価の結果について

練馬区立開進第四小学校校 長 関 川 健

日頃より、本校の教育活動に御理解、御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年11月に実施いたしました学校評価アンケートの集計結果が、下記の通りにまとまりましたのでお知らせいたします。学校評価アンケートの結果を謙虚に受け止め、より一層、信頼される学校づくりに努めてまいります。皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## 保護者・地域の方による学校評価アンケートの集計結果(回答数330名・・・回答率60%)

	保護者・地域の方の回答率(%)			
設問	1 よくあてはまる 2 あてはまる	3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない	5 わからない	◇考察 ☆今後に向けて
1 学校は、開かれた学校づく りを推進している。	90%	8%	2%	<ul><li>◇肯定的な評価をいただいています。学校での取組を評価していただいたと考えます。</li><li>☆来年度は学校公開日が減りますが、児童の多様な学習場面を参観していただけるように工夫します。また、学校ホームページの学校日記をできるだけ更新して児童の様子を伝えていきます。</li></ul>
2学校は、小中一貫教育を推 進していることを知ってい る。	57%	22%	21%	<ul><li>◇肯定的な評価が低く、「わからない」の割合が高いです。</li><li>☆中学校区別協議会や児童・生徒の交流活動など、区の方針を受け持続可能で且つ有意義な取組を模索しながら進めていきます。適切に情報発信を行って取組の状況を伝えてまいります。</li></ul>
3お子さんは、学校の授業に すすんで取り組んでいる。	82%	15%	3%	<ul><li>◇概ね肯定的な評価をいただいています。</li><li>☆来年度も算数科を柱とした校内研究に取り組み、児童の主体的・対話的で深い学びに繋がる授業づくりを追究してまいります。</li></ul>
4 学校は、分かりやすい授業 をしている。	77%	12%	11%	<ul><li>◇概ね肯定的な評価をいただいています。</li><li>☆今年度同様に、教員同士が互いに授業を見合って助言し合ったり、各教員が順に講師となって研修会を催したりする〇JTを積極的に実施して、授業改善、授業力向上を図ってまいります。</li></ul>
5学校は、子供たち一人一人 に応じた特別支援教育を推 進している。	45%	15%	40%	<ul><li>◇肯定的な評価が低いです。「わからない」の割合が 40%と高いです。特別支援教育の取組についての周知が不十分だと考えます。</li><li>☆個別の事案を除き、保護者会や学校便りなどにて折に触れ、本校の特別支援教育について知っていただけるように情報発信していきます。</li></ul>
6 お子さんは、日々の教育活 動を通じて思いやりの心が 育っている。	83%	11%	6%	<ul><li>◇概ね肯定的な評価をいただいています。</li><li>☆通常のなかよし班活動をさらに充実させていくほか、2学年合同の遠足を実施したり、</li><li>展覧会でなかよし班を生かした鑑賞を行ったりして異学年交流を大切にしていきます。</li></ul>
7学校は、感性を育む教育を 行っている。	90%	9%	1%	<ul><li>◇肯定的な評価をいただいています。</li><li>☆芸術鑑賞教室、展覧会などの行事の充実を図っていくほか、音楽科、図画工作科などの 授業の積み重ね、読書活動の推進などを一層すすめてまいります。</li></ul>
8学校は、潤いのある学校環 境をつくっている。	87%	8%	5%	◇肯定的な評価をいただいています。 ☆年間を通じて児童の作品展示を行ったり、校内美化を徹底したりして潤いのある環境づ くりを続けてまいります。
9学校は、児童理解に努め、 いじめの未然防止と根絶を 図っている。	57%	19%	24%	◇あまり肯定的に評価されていないと考えます。「わからない」が 24%と約 4 分の 1 を占めています。19%の否定的な評価を真摯に受け止めます。 ☆学校の重要な取組としていることですので、取組の状況を分かりやすく情報発信していくようにします。ふれあい月間での取組やアンケート調査などの目に見えるものだけでなく、児童一人一人の様子をつぶさに見取り、心に寄り添った指導や働きかけをしてまいります。
10 お子さんは、体育の学習に 意欲的、主体的に取り組ん でいる。	81%	15%	4%	<ul><li>◇概ね肯定的な評価をいただいています。</li><li>☆今後も児童が体を動かすことが楽しいと思えるような授業の工夫改善を図っていくほか、持久走月間、なわとび月間などの体育的活動を充実させ、児童の豊かなスポーツライフに繋げてまいります。</li></ul>
11 お子さんは、すすんで外遊 びや運動をしている。	68%	28%	4%	<ul><li>◇肯定的な評価がやや低いです。児童の自己評価もほぼ同じ位です。</li><li>☆今年度は、コロナ禍ですすんで外遊びや運動をする機会が失われた分を取り戻しつつあった1年間でした。今後は、休み時間は外で遊ぶことを原則としていくほか、児童が運動することの楽しさを味わう機会を意図的に設定してまいります。</li></ul>
12 学校は、児童の安全を守る 取組をしている。	87%	8%	5%	<ul><li>◇概ね肯定的な評価をいただいています。</li><li>☆今後も、毎月の避難訓練や安全指導をしっかり行って児童の安全に対する意識や防災意識を高めていくほか、毎月の施設・設備の安全点検による校内環境の整備を欠かさずに行ってまいります。</li></ul>

## <次年度の学校改善へ向けた校長の見解>

令和5年度学校経営計画に基づき、学校評価アンケートの質問項目を昨年度までと変えました。昨年度までと同様の評価項目はありますが、純粋に比較する ことはできませんので、昨年度との比較は載せていません。

多くの項目で皆様より肯定的な評価をいただき、ありがとうございます。それらにつきましては、今後よりA評価の割合が高まるようさらに努力してまいります。あまり良い評価をいただけなかった [2][5][9]につきましては、真摯に受け止め、改善に努めてまいります。特に [9]は、最重要課題の一つでもありますので、より一層努力してまいります。

今年度も、保護者や地域の皆様に御理解と御協力を得ながら本校の教育活動を行ってまいりました。そして、私たち教職員一同は、子供たちのために何ができるかを模索しながら、よりよい方法を選択して取り組んでまいりました。今後もこれまでの取組を見直し、改善を加えながらよりよい活動を目指していきます。